

安心・安全な街づくりを目指す。

石川 ひろし

議会活動
報告書
2017年3月

経歴

千葉市幕張町に生まれる
幕張小学校、市川高校、日本大学経済学部卒業
昭和52年 日本大学本部 国際研究所 2ヶ年修了
米国大使館 USTS 4ヶ年契約勤務

現職

日本赤十字社千葉県支部救急法指導員
(日本赤十字社災害救護活動 長年の実績)
千葉市消防団 第4分団 副分団長
千葉西警察 防犯指導員

幕張町4丁目町内会 会長
幕張中学校区少年青少年育成委員会
千葉市立幕張小学校セーフティーウォッチャー

～石川ひろしの思い～

生まれも育ちも幕張町、地元に住んでいるからこそ見えてくる地域の課題があります。私はみなさんの代表として、地域の声をしっかりと行政へ届けます。花見川周辺の整備や危険な交差点への信号機設置など、遠い道のりでも決してあきらめず固い意志で挑みます。「安心・安全な街づくり」を目指すためにも、ぜひ、みなさんのお力をお貸しください。

市民の皆様からお預かり致しました税金は以下のように使われています。

市税負担の状況

市税は市政運営のために欠くことのできない財源であり、歳入予算総額の約4割を占めています。平成28年9月末の予算額では、市税の予算額1724億5百万円(滞納繰越分と国有資産等所在市町村交付金を除く。)となっていますので、これを平成28年9月末の人口(965,847人)及び世帯数(443,678世帯)で割りますと、市民1人あたり178,501

円、1世帯あたり388,582円の負担となっています。また、市民のために使われる経費(これを行政経費といいます。ただし、歳出予算現額から繰越額を除く。)は、市民1人あたり415,880円、1世帯あたり905,333円となっています。なお、行政経費と市税負担額の差額は、市債や国庫支出金等市税以外の歳入で対応しています。

市税の負担額

市民一人あたりの市税負担額

178,501円

うち市民税……………83,360円
うち固定資産税……68,655円
その他……………26,486円

1世帯あたりの市税負担額

388,582円

うち市民税……………181,467円
うち固定資産税…149,456円
その他……………57,659円

市民一人あたりの行政経費 ……415,880円

1世帯あたりの行政経費 ……905,333円

行政経費の目的別内訳

消防費3.1% 12,684円/人
27,613円/世帯

教育費7.1% 29,375円/人
63,948円/世帯

総務費7.7% 32,014円/人
69,691円/世帯

衛生費7.9% 33,035円/人
71,913円/世帯

商工費9.4% 39,282円/人
85,512円/世帯

土木費11.9% 49,374円/人
107,483円/世帯

その他1.4% 5,786円/人
12,597円/世帯

民生費37.6% 156,486円/人
340,656円/世帯

総額
4,016億7600万円
415,880円/人
905,333円/世帯

公債費13.9% 57,844円/人
125,920円/世帯

一般質問 Q&A

花見川区の諸問題について

●●● 昨年石川ひろしが一般質問を致しました内容をご紹介します。

県道幕張停車場線と市道幕張318号線の交差点について



Q JR幕張駅に直結する県道幕張停車場線は交通量が多く、また、道幅が広いので、近隣の介護施設や公園を利用する高齢者や子供たちが交差点を渡るのに、大変苦慮しているところですので、信号機設置についての当局の対応をお聞かせください。



A 本年5月に管轄の千葉西警察署に対し、信号機の設置の要望を情報提供したところですが、当該交差点については近接して信号交差点が存在すること等により設置は厳しいとの回答を得ております。しかしながら、本市としましても現地の状況は認識しておりますので、交通管理者である警察に対し、現地の実情に合わせた安全対策の必要性を訴えて参ります。

一般質問 Q&A

●●● 昨年石川ひろしが一般質問を致しました内容をご紹介します。

花見川区の活性化と幕張町弁天町線の延長についてなど



Q 土地区画整理事業区域内の都市計画道路は一般的に土地区画整理事業によって整備されるものと理解はしていますが、市道幕張189号線の現状をみると、やはり都市計画道路の早期整備が望まれるところであり、市道幕張町弁天町線の先行整備のお考えについて、及び土地区画整理事業区域でまだ施行されていない区域の事業の見通しについてお聞かせください。



詳しい内容は「千葉市議会映像配信」よりご覧いただけます。

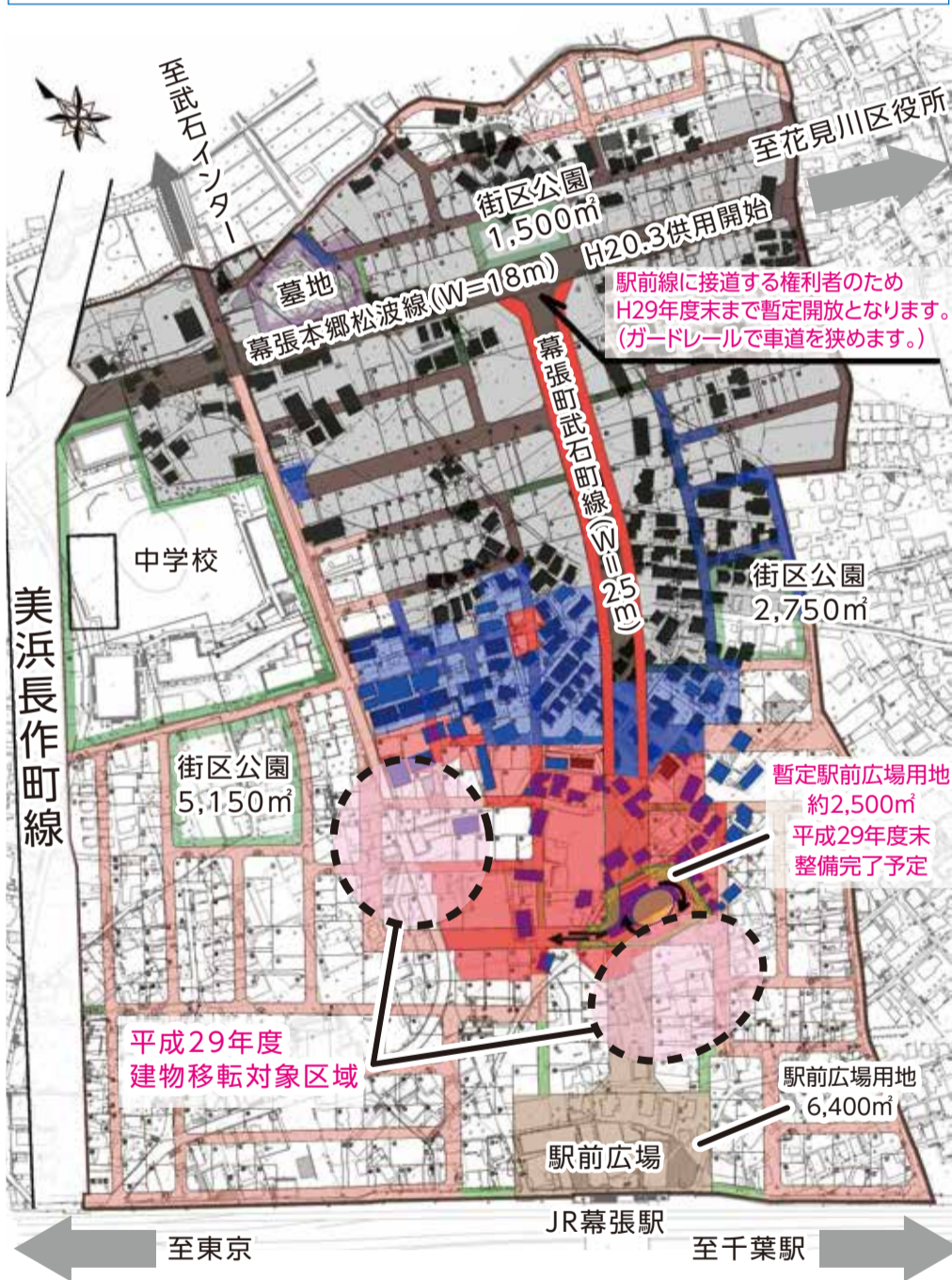
千葉市議会映像配信 石川ひろし



A まず、都市計画道路の先行整備の考えについてですが、区画整理事業区域内にある都市計画道路の整備は、一般的に土地区画整理事業とあわせて整備することとしております。次に、土地区画整理事業の区域でまだ施行されていない区域における事業の見通しですが、現在、本市施行の区画整理事業は3地区あり、その事業完成に鋭意努めている所です。特に、東幕張土地区画整理事業におきましては、JR幕張駅北口の約26haを先行的に整備しており、早期の駅前広場の供用に向けて集中的に予算を確保し整備を進めているところであります。したがって、現状におきましては当該3地区の事業収束を優先することとしております。



千葉都市計画事業 東幕張土地区画整理事業



事業概要

目的	本地区は、地域拠点であるJR幕張駅の北口に位置しているが、市の中心部の拡大や東京都心のベッドタウンとしての発展に伴い、計画性の乏しい開発による密集化が進み基盤整備が遅れている。このため、駅前広場を含む幹線道路等の公共施設の整備を行い、健全な市街地の形成を図ることを目的とする。
施工面積	26.1ha
施工期	平成8年度～平成42年度
計画人口	3,120人(地区内人口 2,500人 H8年)
主な経緯	都市計画決定 昭和36年11月17日 事業認可 平成8年10月17日 本工事着手 平成14年度
減歩率	28.12%(実質22.19%・用地先行取得による)
資金計画	総事業費 274億円 国費 104億8900万円 市費 167億3000万円 その他 1億8100万円

	全体事業量	平成28年度整備見込み(翌年度繰越含む)		平成29年度整備予定	
		数量	年度末進捗率	数量	年度末進捗率
事業進捗率(事業費ベース)	274億円	26億4千万円	58.0%	13億6千万円	62.9%
建物移転	456戸	58戸	51.3%	15戸	54.6%
道路築造	7,971m	534m	39.8%	334m	44.0%
内駅前線(幕張町武石町線)	462m	42m	57.7%	35m	65.2%
(暫定駅前広場)				(2,500㎡)	
宅地造成	17.6ha	13,100㎡(50画地)	25.8%	約8,500㎡(3画地)	30.6%

凡例	
	施行区域界
	都市計画道路
	区画道路
	歩行者専用道路
	街区公園
	中学校
	墓地

凡例	
	平成29年度予算要望
	平成28年度予算要望
	過年度整備済箇所
	過年度施工済箇所
	建物移転
	道路築造・宅地造成

市議会議員として、花見川区そして千葉市の課題に地道に取り組んでまいります!



- ② 藤代農園 藤代正博さんと。
- ③ 日本赤十字社千葉県支部 救護課長と災害対応について語る。
- ④ 自由民主党 千葉市議会議員団事務局にて。

① 毎朝7:00～8:00まで幕張4丁目の交差点でお子さまの見守り活動を行っています。

市政についての皆様のご意見・ご要望をお聞かせください!

石川 ひろし 政務活動事務所

〒262-0032 千葉市花見川区幕張町4-526 TEL/FAX 043-273-8887
E-mail : ishiintl@hotmail.com

自民党 Lib Dems
Liberal Democratic Party of JAPAN

自由民主党千葉市議会議員団事務局

〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1 TEL 043-245-5480
(議会事務局) TEL 043-245-5465